



昭和小だより



6月になり、子どもたちが楽しみにしている水泳学習が始まりました。梅雨に入り、しばらくの間は、雨の多い日が続くと思われますが、健康に気をつけて、元気に暑い夏を迎えたいですね。

学校行事で子どもを育てる

5月25日に昭和小学校運動会を開催いたしました。本来であれば、5月24日に実施するところでしたが、雨で延期をせざる得ない状況でした。25日も、始めは雨模様でしたが、ご来賓の方をはじめ、ご家族や地域の皆様にとくさんお越しいただき、盛大に運動会を行うことができました。また、PTA 保体部会のみなさまには、テント張りにご協力くださり、ありがとうございました。

ゴールデンウィーク明けの5月7日から始まった運動会練習では、朝の時間から全体練習を行い、運動会に向けて、子どもたちの一生懸命にがんばる姿が見られました。今年度は、開会式後にラジオ体操を行いました。練習をし始めたときは、全体がなかなかそろいませんでしたが、練習を重ねていくうちに、全校生が指の先も伸ばし、姿勢もそろうようになってきました。

子どもたちにとって、最初は「できない」「難しいな」「無理かも」と感じたことでも、練習を積み重ねてできるようになったときに「やった!」「できた!」「うれしい!」という達成感を得ることができます。そして、仲間とともに一つの演技をするとき、一人一人の達成感が、仲間とともに一つのことを成し遂げた充実感となり、子どもたちにとって、大きな成長に繋がります。



5月29・30日には、6年生が楽しみにしていた修学旅行へ行って来ました。修学旅行は、6年生が日常とは異なる環境で学び、集団生活を経験し、社会性を育む行事として重要な役割を果たしていると考えています。普段の授業では学べない歴史、文化、自然な

どに触れることで、知識をより深く理解し、応用力を養うこともできます。



6年生は修学旅行の事前学習として、行先の調べ学習を熱心に行っていました。大阪万博に行くルートなども友達と協力をしながら決めていました。奈良の大仏の大きさに驚き、金閣寺の優美さに心を奪われ、大阪万博では、様々な国の文化に触れ、最先端技術を体験することもできました。